

じょうがんじいけ
成願寺池



貯水量;40,000m³

築造年代;不明
貞享三年
(1686年)
以前に存在



成願寺池は岡田の西部垂水橋の北東約500mの位置にあります。

この池の上流部である岡田西の滝鼻、畑田、向王子地区は矢延平六によって造られた滝ノ鼻出水の湧水によって灌漑していますが、開発面積が下流部(成願寺、北山)に及ぶにつれて用水不足になり、新たに成願寺池がこの地に造られました。

その後農地開発がさらに進むにつれ堤防の拡張工事やしゅんせつ工事が明治から昭和にかけて行われましたが、昭和50年の香川用水の本格通水により、池の用水も豊かになってきました。

なお、成願寺池の水源は滝ノ鼻出水や打越池の余水、西大東川の流水等を集めて水源としています。